

「第12回電子ペーパーシンポジウム」開催報告

電子ペーパーコンソーシアムでは、例年シンポジウムを開催して調査研究の成果をご報告しています。通算第12回目となるシンポジウムを平成28年3月11日（金）に午前、午後を通して日比谷図書文化館 日比谷コンベンションホールにおいて開催しました。今回は7件の招待講演と実機によるデモ等を行い、67名の方にご来場いただきました。

最初に電子ペーパーコンソーシアム委員長の面谷 信氏の開会挨拶に続き、各調査研究グループからの活動報告が行われました。



面谷委員長挨拶

RG1からは、「電子ペーパーの未来を拓く」と題して、電子ペーパーコンソーシアム RG1 主査の柴田 博仁氏から活動報告が行われました。電子ペーパーの未来像のひとつとして、「電子タイル」の提案が報告されました。

RG4からは、「電子ペーパーの国際標準化」と題して、電子ペーパーコンソーシアムRG4 主査の近藤 均氏から IEC/TC110 WG7 の現況について報告されました。



RG1 柴田主査活動報告



RG4 近藤主査活動報告

各調査研究グループからの活動報告に続いて、招待講演が行われました。最初に名古屋大学大学院 宮尾 克氏から、「電子ペーパーの可読性」と題して電子ペーパー

の可読性に関する実験内容と結果についてご紹介いただきました。

続いて、大日本印刷(株) 小林 潤平氏から、「読みの視覚特性にもとづく新たな日本語組版への挑戦」と題して、人間の視覚特性と電子リーダーの利点を活かして「もっと読みやすく」文字を表示できないかの研究成果についてご紹介をいただきました。



名古屋大学大学院 宮尾 克氏講演



大日本印刷(株) 小林 潤平氏講演

昼食休憩をはさみ、(株)ワコム 堀江 利彦氏・掛 晃幸氏のお二人から、「電子ペーパーと電子ペンで作るノートのあり方」と題して電子ペンの普及状況と EMR 技術についてご紹介をいただきました。



(株)ワコム 堀江 利彦氏・掛 晃幸氏講演

続いて、パナソニック(株) 阿部 孝寿氏・澤田 知昭氏のお二人から、「ストレッチャブル電子ペーパー」と題して伸縮自在なストレッチャブル電子ペーパーの開発背景とディスプレイへの展開についてご紹介をいただきました。



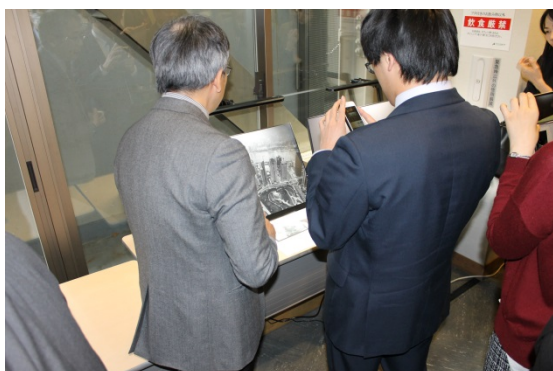
パナソニック(株) 阿部 孝寿氏講演

続いて、大日本印刷(株) 庄司 藤男氏から、「電子ペーパーの活用方法」と題して同社が開発する電子ペーパーの事例とツイストボール型電子ペーパーの特徴についてご紹介をいただきました。



大日本印刷(株) 庄司 藤男氏

休憩時間には、E Ink の3色大画面ディスプレイ、(株)ワコム(株)の電子ペン・電子ノート、パナソニック(株)のストレッチャブル電子ペーパー、凸版印刷(株)のバッテリーレス表示機、セグメント型電子ペーパーの実機デモを壇上及びロビーで行い、多くの来場者が参加しました。



デモ展示の様子

招待講演の後半は、最初に日本デジタル教科書学会 久富 望氏から「教育現場視点による電子ペーパーの可能性」と題して、電子ペーパーと学習者用デジタル教科書端末について研究結果が報告されました。

招待講演の最後は、専修大学 植村 八潮氏から、「ドイツで急進する電子書籍事情」と題して、フューチャー・ブックストア・フォーラム「ドイツ出版業界実態調査報告書」について報告されました。



日本デジタル教科書学会 久富 望氏講演



専修大学 植村 八潮氏講演

続いて全講演者に登壇いただき、来場者との質疑応答・自由討論が行われました。
来場者からも活発な質問が相次ぎ、会場は熱気につつまれました。



質疑応答・自由討論の様子

最後に、柴田副委員長の閉会挨拶をもって、シンポジウムは大盛況のうちに終了いたしました。

～プログラム～

*開会挨拶 (10:55-11:00) 面谷 信 (電子ペーパーコンソーシアム委員長/東海大学 光・画像工学科 教授)
【電子ペーパーコンソーシアム活動報告】
(1) RG1 活動報告:「電子ペーパーの未来を拓く」(11:00-11:20) (柴田 博仁: 電子ペーパーコンソーシアムRG1主査/富士ゼロックス株)
(2) RG4 活動報告:「電子ペーパーの国際標準化」(11:20-11:40) (近藤 均: 電子ペーパーコンソーシアムRG4主査/株リコー)
【招待講演】
(3) 「電子ペーパーの可読性」(11:40-12:10) (宮尾 克: 名古屋大学大学院情報科学研究科 教授)
(4) 「読みの視覚特性にもとづく新たな日本語組版への挑戦」(12:10-12:40) (小林 潤平: 大日本印刷株)
昼食 休憩 (12:40-13:40)
(5) 「電子ペーパーと電子ペンで作るノートのあり方」(13:40-14:10) (堀江 利彦、掛 晃幸: 株ワコム)
(6) 「ストレッチャブル電子ペーパー」(14:10-14:40) (阿部 孝寿、澤田 知昭: パナソニック株)
(7) 「電子ペーパーの活用方法について」(14:40-15:10) (庄司 藤男: 大日本印刷株)
デモ展示 (E Ink、ワコム、パナソニック他) / 休憩 (15:10-15:50)
(8) 「教育現場視点による電子ペーパーの可能性」(15:50-16:20) (久富 望: 日本デジタル教科書学会)
(9) 「ドイツで急進する電子書籍事情」(16:20-16:50) (植村 八潮: 専修大学 文学部人文・ジャーナリズム学科 教授)
(10) 全講演者への質疑応答・自由討論 (16:50-17:25)
*閉会挨拶 (17:25-17:30) 柴田 博仁: (電子ペーパーコンソーシアム副委員長)

以 上